

# キュウリ褐斑病罹病葉を用いた遺伝子診断（PIRA-PCR 法） によるボスカリド耐性菌の検出

山崎 睦子\*・岡田 知之\*\*・沖 友香

Detection of Boscalid-Resistant Isolates of Cucumber *Corynespora* Leaf Spot  
by Gene Diagnostic Method (PIRA-PCR) Using Diseased Leaves

Mutsuko YAMAZAKI\*, Tomoyuki OKADA\*\* and Tomoka OKI

## 要 約

1. 遺伝子診断法（PIRA-PCR 法（Primer Introduced Re-striction Analysis-PCR）により，ボスカリド耐性菌をキュウリ褐斑病の罹病葉の病斑を用いて直接診断することが可能であった．
2. 本法では，これまでの培養菌体を用いて PIRA-PCR 法で診断する方法に比べ，検出に要する時間を短縮でき，2 日程度で診断が可能であった．

キーワード:キュウリ，褐斑病，*Corynespora cassiicola*，薬剤耐性菌，PIRA-PCR 法，直接診断

---

\* 現高知県農業振興部環境農業推進課

\*\* 現高知県中央東農業振興センター